

教職支援センター講師の主な教育活動業績

2026年4月1日 現在

講師氏名	学位	主な教育活動	活動期間
岩本 輝清	学士	大分県教育庁生徒指導推進室指導主事として生徒指導関係業務に従事するとともに生徒指導資料を執筆した。	2008年4月～2011年3月
		大分県教育センター課長補佐として若年期研修、中堅教諭等資質向上研修を担当した(主に社会科教育)。	2017年4月～2018年3月
		大分県立歴史博物館主幹研究員として地域史の研究及び学校との連携に携わるとともに、歴史講座や各地での講演を行った。	2018年4月～2020年3月
		大分県公立学校教員採用選考試験試験官等を担当した[小学校及び中学校社会科 模擬授業及び面接担当等]。	2008年度～2010年度2014年度～2019年度
		大分県小学校教育研究会特別活動部会理事として特別活動の推進に携わった。	2020年4月～2024年3月
大西 智子	学士	吹田市小学校教育研究会において道徳教育部の部長を務めた。	2018年4月～2022年3月
		大阪府小学校道徳教育研究会発表大会三島大会において実行委員長を務めた。	2020年4月～2021年3月
		大阪府小学校道徳教育研究会の理事を務めた。	2018年4月～2022年3月
		吹田市人権教育研究協議会の会長を務めた。	2020年4月～2023年3月
		吹田市教育センター運営委員を務めた。	2020年4月～2023年3月
		立命館大学教員採用試験対策講座において「専門教科小学校」「学習指導要領」等の講座を担当している。	2023年～
西澤 徹	学士	滋賀県中学校教育研究会国語部会 幹事として全国国語教育研究大会で研究発表・研究授業(岐阜大会1993年、鳥取大会1998年、滋賀大会2001年)を行う。会長、副会長として県大会開催、研究推進、授業研究会等の講師を務めた。	1989年～2019年3月
		著書として、「中学校国語科教育実践講座」(ニチブン)、「楽しい国語の表現ワーク」(秀学社)、「令和版滋賀県短作文ノート 1・2・3年」(秀学社)がある。(いずれも共著)	1995年 1997年 20年
		独立行政法人教員研修センター「各地域の中核となる校長・教頭等の育成を目的とした研修」修了	2006年
		独立行政法人教員研修センター「学校組織マネジメント指導者養成研修」修了	2012年
		滋賀県校長会生徒指導委員会副委員長として、生徒指導部会の運営や県大会の実施、近畿大会へ参加を進め、生徒指導の課題解決に努めた。	2016年4月～2017年3月
		滋賀県中学生広場「私の思い」 審査員を務め、作文選考や審査を行った。	2016年～2018年
		彦根市人権教育推進協議会委員を務める。現在、平田学区人権教育推進協議会会長を務めている。	2021年～
丸岡 恵真	学士	東京2020教育プログラム「オリンピック・パラリンピック教育実施校」の認証を受け、ポッチャ等のスポーツを浸透させる。	2016年～
		文部科学省「平成29年度特別支援教育に関する実践研究充実事業研究」を受託し、学習指導要領、授業実践研究を進めた。	2017年～2018年
		京都府立新設特別支援学校の開設準備を担い、開校した。	2019年～2022年
		京都府立特別支援学校長会会長、府立(公立)高等学校長会理事を務め、学校経営・インクルーシブ教育等にかかわる諸課題に取り組んだ。	2021年～2022年
		京都山城特別支援学校 読書活動研究協議会～TRYあぐる～を創設、京都府立特別支援学校の図書館活動推進を先導する。	2023年～
		日本アダブテッド体育・スポーツ学会誌に京都府立特別支援学校「スポーツ交流会」等スポーツ状況について寄稿した。	2024年
山下 勉	修士	文部省主催英語教育指導者養成講座において、効果的な英語指導等に関する研修を行った。	1996年
		文部省英語担当教員海外研修(6ヶ月)に参加し、生徒のコミュニケーション能力を伸ばす指導の在り方等について研究を行った。	1999年
		京都府立高等学校英語教育研究会において、副会長及び常務理事として会の運営等に携わった。	1994年～2003年
		平成16年度京都府公立学校優秀教職員表彰を受賞した。	2004年
		立命館大学教員採用試験対策講座において「専門英語」「教育法規」等の講座を担当している。	2023年～
辻部 真里	学士	大阪市立高等学校教育研究会数学科部会で活動した。全国大会発表(2004)、副部長(1年)を務めた。	1994年～2012年
		大阪市初の中高一貫校の新設プロジェクトに参画し、主に「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」のテキスト編集を行った。	2007年～2008年
		大阪市立特別支援学校教育研究会において、全ての教員研修会の運営に携わり、教師力向上に取り組んだ。	2012年～2015年
		大阪市立中学校において、行政機関や近隣の小中学校と連携し、チーム学校として不登校対策に取り組んだ。	2016年～2019年
		大阪市立の特別支援学校・中学校・高等学校や大阪府立の高等学校において、若手教員を中心に人材育成に取り組んだ。	2012年～2024年
瀧本 教行	学士	大阪府同和教育研究協議会三島大会において、集団づくりの取組として「自立活動」の研究報告を行った。	1999年
		堺市教育委員会 生徒指導担当指導主事、教務担当総括指導主事・参事として、諸問題の解決や教育課程の管理運営に携わった。	2004～2010年
		堺市教育委員会 学校企画課長、堺市教育センター所長として、堺市の学力向上や教職員の資質向上のための新任教員研修・キャリアステージに応じた研修等の企画運営を行った。また、教員採用に際して市が望むべき教員像についての検討会議に加わった。	2013～2015年
		堺市教員採用面接官として、新規採用教員の評価活動を行った。	2006～2019年
		堺市教育委員会が発行する小学校社会科副読本「わたしたちのまち 堺」の改訂委員長を務め、市の社会科教育の推進に努めた。(2020年完成、現在も使用中)	2018年～
		堺市初等教育研究会社会部会長、大阪府社会科教育研究会副会長として社会科の授業づくりに携わった。	2019～2023年
村上 昌司	学士	京都府総合教育センターにて教職経験10年目研修(生徒指導研究講座)の講師を務めた。	2006年
		平成20年度京都府公立学校優秀教職員表彰を受賞した。	2008年
		京都府教育庁指導部保健体育課総括指導主事として、京都府教員採用試験(小中高体育実技)を担当した。	2014年～2017年
		京都府教育庁指導部保健体育課長及び府立高校校長として、京都府教員採用試験面接官を担当した。	2017年～2023年
		京都府高等学校体育連盟会長として、体育・スポーツ活動の充実発展に従事した。	2021年～2023年
山本 美由紀	修士	日本理科教育学会全国大会において、理科教育(環境教育)の研究を発表した。	2004年、2005年
		『小・中・高一貫カリキュラムへの改革を先取りした理科の授業づくりー生活に有効な探究的学びや、社会とのつながりを見据えた工夫事例集ー』(広木正紀・内田裕之編著、東京書籍)において、実践例の執筆の一部を担った。	2012年
		京都府教育庁及び教育局の指導主事として、小中学校理科教育、教育課程(総則)、環境教育等を担当した。	2006年～2008年 2011年～2013年
		国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)主催の『科学の甲子園ジュニア』における京都府予選会の立ち上げ及び第1回開催の企画運営の主導として業務を担った。	2012年～2013年
		京都府公立学校教員採用選考試験に関する業務に携わった。	2016年～2018年
		教科用図書採択地区における小学校理科の調査員代表として調査研究を行った。	2019年
		立命館大学教員採用試験対策講座において「専門理科」「教育法規」等の講座を担当している。	2023年～